患者さんへの臨床研究のお知らせ

自治医科大学附属さいたま医療センター　放射線科では、下記の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】
前立腺癌術後照射患者における免疫チェックポイント分子機構の予後への影響

【研究責任者】
自治医科大学附属さいたま医療センター　放射線科　教授　白井克幸

【研究の対象となる方】
2006 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日の間に、当科で前立腺癌の術後の放射線治療を行った患者さんです。

【研究の目的・方法】
対象となった患者さんより以下の点において、診療情報や手術標本を用いて評価します。
用いる情報は、性別、年齢、病変の大きさ、照射した放射線の量と回数、治療成績(再発や進行状態などの情報)、血液中の PSA(前立腺特異抗原)と呼ばれる前立腺癌に関連して増加する蛋白量、などです。手術で摘出した組織を用いて、グリソンスコアと呼ばれる組織を構成する細胞の崩れなどを顕微鏡的所見で検討します。また、免疫組織科学的解析と呼ばれる方法で、PD-1(Programmed cell death 1)や PD-L1(Programmed cell death Ligand 1)などの免疫機能に関係する蛋白や、その他の細胞機能に関係する蛋白の状態などを検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】
- 本研究では上記などのすでに当院で保管している診療情報や試料などを調査いたします。改めて患者さんに治療を行うことや、追加で検査を行うことはありません。
- 病院 ID、氏名、生年月日などの個人を特定しうる情報を用いますが、本研究ではこれらの情報を削除し、符号を割り当てて匿名化し研究に使用します。この研究を実施するに当たって、あなたから提供された診療録情報は個人が特定されないように、個人情報の扱いには十分注意を行います。
- 試料の種類は、術後の手術標本やプレパラートなどです。

【研究期間】
この研究の期間は、研究承認日から 2024 年 3 月 31 日までです。

【本研究に関する問い合わせ】
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先
〒330-8503　埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847
自治医科大学附属さいたま医療センター
℡048-647-2111
研究担当者：放射線科（白井克幸）

苦情の窓口
自治医科大学附属さいたま医療センター

総務課　℡048-648-5225